



日本聖公会東京教区 聖アンデレ教会

主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸

牧師 司祭 ステパノ 卓志雄 主日勤務 執事 クラウ 佐久間恵子

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-18

電話 03-3431-2822 FAX 03-3434-5698 電話礼拝 03-3431-0250

E-mail:st-andrew.tko@nssk.org HP:www.st-andrew-tokyo.com

降臨節第3主日 (紫) 2025年12月14日

礼拝案内

† 午前7時30分 聖餐式
 (午前7時25分 礼拝奉仕者の祈りの集い)
 司式: 司祭 卓志雄
 説教: 執事 日高馨輔 (代読)
 聖歌 50 55 56

† 午前9時15分
 こどもとともにささげる礼拝
 司式・お話: こども礼拝スタッフ
 聖歌 50 55 56

† 午前10時30分 聖餐式 (みことばと陪餐)
 (午前10時10分 礼拝奉仕者祈りの集い)
 司式: 執事 日高馨輔

入堂聖歌 50
 参入 1頁 (162頁)
 懺悔と赦しの祈り 1頁 (19頁)
 清めの祈り 1頁 (162頁)
 キリエ 3頁 (162頁)
 特祷

み言葉
 第一朗読 イザヤ書 35章 1-10節
 詩編 第146編 5-10節
 第二朗読 ヤコブの手紙 5章 7-10節

福音書前聖歌 570
 福音書 マタイによる福音書 11章 2-11節
 説教: 執事 日高馨輔
 ニケヤ信経 9頁 (166頁)
 代祷 (週報2面) 12頁 (168頁)
 懺悔 13頁 (170頁)

聖餐

平和の挨拶 15頁 (171頁)
 奉献聖歌 55
 奉献 15頁 (172頁)
 陪餐 24頁 (180頁)
 陪餐聖歌 269
 感謝 28頁 (182頁)
 祝福 28頁 (183頁)
 派遣
 退堂聖歌 56

† 午後5時 夕の礼拝
 司式: 村田信子
 聖歌 318
 詩 103 イザ 13:6-13 IIテサ 2:1,3,13-17

礼拝参加にあたって

※礼拝は教会ホームページより動画配信されています。
 (映像に映りたくない方は、その旨お伝えください。)
 ※手洗い場や消毒液をご活用ください。マスクの着用をおすすめしますが、状況・体調等に応じて各自ご判断ください。
 ※聖卓のろうそくの点灯中、礼拝前後(10分程度)は黙想の時間です。聖堂内で静粛に、会話や挨拶もお控えください。
 ※礼拝中の席の移動はお控えください。平和の挨拶もそれぞれの席からいたします。
 ※献金・信施は、礼拝中にまわってくる献金袋に、または受付台付近の献金箱におささげください。
 ※聖餐式での陪餐の際、案内に従って中央通路を左右2列で聖卓に進みます。洗礼を受け、陪餐の許しのある方は、口または手のひらで分餐奉仕者からパン、またはぶどう酒に浸したパンを受けます。また祝福を希望される方も同様に進みます。
 ※聖公会以外の教会で洗礼を受けて、聖餐に与っている方の陪餐(聖体拝領)を許可し歓迎します。
 ※陪餐後は、席に最も近い通路部分を通して席に戻ります。
 ※聖堂内での移動が難しい方、配信に映りたくない方は、分餐奉仕者がお席あるいは聖堂後方まで参りますので、遠慮なくお知らせください。
 ※体調や気分の不調のとき、また何かわからないことなどありましたら、遠慮なく受付案内の係までお声かけください。

本日の代祷 <敬称略>

一同着席する。

執事は次のように言う。司祭または会衆の代表者が言ってもよい。

執事 救い主イエス・キリストのみ言葉とみ業に頼り、全公会のため、また世界のために祈りましょう

※ () 内の斜体は音読しなくてもよい。

<わたしたち教会 - 全公会のため>

代祷者 神よ、主の公会、ことに

[聖アンデレ教会 (ステパノ 卓志雄司祭、クララ佐久間恵子執事、トマス日高馨輔執事)]

わたしたち教会の宣教・奉仕の働き、

教会に関わる諸団体、

[東京教区 (フランシスコ・ザビエル高橋宏幸主教)]

浅草聖ヨハネ教会、

人権委員会、

「障がい者」関連活動委員会

[東日本宣教協働区 (北海道・東北・北関東・東京教区)]

教区神学生の日 (降臨節第3主日) にあたり、

神学生のため、

コンウォール・リー宣教師逝去記念日 12月

18日 (1941年)

[日本聖公会 (首座主教 ダビデ 上原榮正 主教)]

北海道教区のすべての働き

[アメリカ聖公会メリーランド教区 (キャリー・

スコフィールド=ブロードベント主教)]

ペリーマン ディア・クリーク教会

ダーリントン グレイスマモリアル教会

[エルサレムおよび中東聖公会

(ホサム・ナウム大主教)]

マルカ

テオドール・シュネイラー・ゲストハウス

[全世界の聖公会]

ブラジル聖公会

[日本キリスト教協議会 (NCC) の働き]

難民・移住労働者キリスト教連絡会

を強めて、み子のみ業を行わせてください。

すべての聖職と信徒、ことに私たちの主教

フランシスコ・ザビエル

を導き、み名を呼ぶ者を主の真理と愛のうちに

一致させ日々主の栄光をこの世に現す者とならせて
てください

会衆 主よ、お聞きください

<平和と正義の実現のため>

代祷者 神よ、すべての国の人びと、ことに中東・ウクライナなどの戦争・紛争の終結、世界の平和と和解の実現のため、日本国と世界各国・地域の人びと、ことにそれらの指導的立場の人びと

に知恵を与えて正義と平和の道に導いてください
互いに尊敬する心を与え、ともにすべての人の幸いを求めさせてください

会衆 主よ、お聞きください

<隣り人のため>

代祷者 神よ、わたしたちと家族、すべての友人と隣り人、ことに、

日々を共に暮らし、また離れて暮らすそれぞれの家族、友人、同僚、心にかけている人びと、聖アンデレ教会に連なるすべての人びと、ボーイスカウト東京港第14団、ガールスカウト東京都第138団、入信を希望している人びと、洗礼、堅信、初陪餐、結婚の準備をしている人びと、さまざまな理由によって教会から離れている人びと、この地域で生活し、働いている人びと、生命(いのち)の問題、困難な人びとを支える働きに関わる人びと、12月の代祷・信施奉獻先となっている働き・団体、ことに、世界エイズデー (12月1日) ((特非)ふれいす東京)、野宿生活者支援(浅草聖ヨハネ教会日曜給食活動、笹島キリスト教連絡会、聖公会野宿者支援活動・渋谷)、エルサレム教区の難民支援活動(エルサレムおよび中東聖公会エルサレム教区)、日本聖書協会の働き((一財)日本聖書教会)、難民・移住労働者(難民移住労働者問題キリスト教連絡会 (NCC 内)、聖オルバン教会ディーパー・サービス・グループ)

に恵みを与え、ともに主を知り、主に仕え、互いに愛することができるようにしてください

会衆 主よ、お聞きください

<お知らせ>

- ◇ 降臨節第3主日を迎えました。
主イエスのご降誕を祝う心の準備をしましょう。
- ◇ 本日、愛餐会はありません。
- ◇ 2026年度教会委員等選挙投票締め切りは次主日
12月21日正午です。お手もとに投票用紙が届いた方はお忘れなく投票をお願いいたします。
- ◇ 『さかえ 389号』が発行されました。
- ◇ 12月8日付で、さかえとともに「2025～2026
アドベント・クリスマス・年末年始の礼拝・行事」
のご案内、クリスマス献金袋、聖アンデレ教会「礼
拝出席に関するアンケート①」の結果報告、そして「礼
拝奉仕に関するアンケート②のお願い」を
郵送いたしました。どうぞご確認ください。
「礼拝奉仕に関するアンケート②」の締め切りは
2026年1月18日(日)です。ご協力のほど、
よろしくをお願いいたします。
なお、4月には「奉仕団体に関するアンケート③」
を実施する予定です。聖歌隊、食グループ、BSSAC
など、現在の礼拝やイベントを支えている奉仕団
体(グループ)の活動内容をご紹介しますとともに、
参加をご検討いただくためのアンケートとなり
ます。引き続き、どうぞよろしくお願いいたしま
す。
- ◇ 「2025年～2026年 み言葉と歩む 降臨節から
降誕節 ～黙想の手引き～」を配布しています。
どうぞお取りください。

<困難な状況にある人のため>

代祷者 神よ、悩む人、悲しむ人、病気の、貧しい人、その他災いの中にある人びと、ことに感染症

の収束のため

[病床にある人・自宅療養中の人・別紙参照]

世界各地の震災の被災者、
世界各地の自然災害の被害のため困難な状況に
ある人びと、

住む場所を追われた人びと、

自由を奪われ拘束されている人びと、

戦争や暴力、犯罪や差別に苦しむ人びと

を顧み、み力を与えて、勇気と希望を増し加え、

主の救いの喜びに導いてください

会衆 主よ、お聞きください

<逝去者のため>

代祷者 神よ、世を去ったすべての人、それぞれが
覚える逝去者

[今週逝去の記念日を迎える人(=別紙参照)]

暴力や犯罪、災害の犠牲となった人

を顧み、彼らの上に主の愛のみ旨を成し遂げてくだ

さい。わたしたちは、世々に主の証人たちに与えら

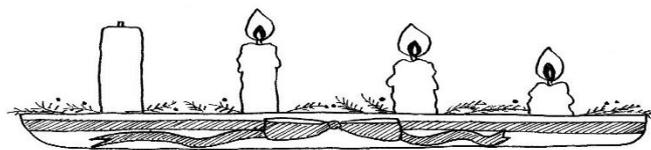
れた主の恵みのゆえに、み名をたたえます。どうか、

わたしたちも、彼らとの交わりを保ち、ともにみ国

の栄光にあずからせてください

一同 主よ、これらのことをみ子イエス・キリスト

によってお願いいたします アーメン



「聖書朗読(旧約聖書、使徒書)」を分担しませんか～

み言葉を皆さんの前で声を出して読むことは、素晴らしい恵みです。ご自分の受洗や堅信の記念日、誕生日、結婚記念日、ご家族の逝去記念日などを迎える主日に是非ご奉仕ください。

ご希望の方は、聖堂受付付近の表にお名前をご記入ください。よろしくをお願いいたします。

聖アンデレ教会広報チャンネルでは、様々な情報を配信中です。また、フェイスブックページから折々の教会の様子やお知らせをお伝えしています。右のQRコードからご覧ください。



広報チャンネル



インスタグラム



ホームページ



Facebook

本日・今週の予定

12月14(日) 降臨節第3主日 (A年)

7時半 聖餐式
9時15分 こどもとともにささげる礼拝
10時半 聖餐式(みことばと陪餐)
17時 夕の礼拝

- ・12時半パジェント練習
- ・13時 窓ふき 聖具磨き

15日(月) 7時半礼拝

民 24:2-7, 15-17 詩 25:4-9 マタ 21:23-27

- ・18時 通夜の祈り (外部)

16日(火) 7時半礼拝

ゼファ 3:1-2, 9-13 詩 34:1-6, 21-22 マタ 21:28-32

- ・10時 英会話クラス ・11時 葬送告别式 (外部)

17日(水)

創 49:2,8-10 詩 72:1-5,18-19 マタ 1:1-17

- ・10時半 東京教区教役者12月逝去者記念聖餐式
聖歌：352, 492, 512
- ・卓司祭在室 (午後)

18日(木) 7時半礼拝 高橋主教

エレ 23:5-8 詩 72:1-2,12-13,18-19 マタ 1:18-24

19日(金) 7時半礼拝

士 13:2-7, 24-25 詩 71:3-8 ルカ 1:5-25

- ・卓司祭在室 (午前)

20日(土) 7時半礼拝

イザ 7:10-14 詩 24:1-6 ルカ 1:26-38

- ・10時 洗礼の学び ・12時半 パジェント練習

21日(日) 降臨節第4主日 (A年)

7時半 聖餐式

10時半 聖餐式

イザ 7:10-16 詩 80:1-7,17-19 ロマ 1:1-7
マタ 1:18-25 聖歌 68, 51, 64, 357, 69

13時半 こどもとともにささげるクリスマス礼拝
パジェント

17時 夕の礼拝 聖歌 59

詩 8, 84 イザ 42:1-12 黙 12:1-10

- ・正午 教会委員選挙投票締め切り・開票
- ・愛餐会 ・13時半 聖歌隊練習

今週のメッセージ

「問う者への応答—希望の確信」

降臨節第3主日は「喜びの主日」ですが、本日選ばれているマタイによる福音書11章2-11節は、牢獄にいるバプテスマのヨハネがイエスに送った根源的な問いから始まります。「来たるべき方は、あなたですか。それとも、ほかの方を待つべきでしょうか」。この福音書が喜びの主日に選ばれている意味は、単なる表面的な喜びではなく、信仰の奥底にある疑いや不安を正直に神に差し出し、そこから確かな希望と真の喜びを受け取るためです。

偉大な預言者ヨハネは、力をもって世を裁くメシアを期待していたかもしれませんが、しかし、イエスがなさっていたのは、静かに病を癒し、貧しい者に寄り添う、柔和な救いの業でした。この期待とのギャップが、ヨハネを疑いへと導きました。

イエスは、ヨハネの問いに対し、言葉ではなく、「行って、あなたたちが見聞きしていることをヨハネに伝えなさい」と、ご自身の業をもって応答されました。「目の見えない人が見え……貧しい人は福音を告げ知らされている」というイエスの業は、すべて旧約聖書で預言された確かなしるしでした。イエスは、ご自身の憐れみと癒しの奉仕こそが、神の国の到来を証明していることを示されたのです。

このイエスの応答は、現代を生きる私たちへのメッセージでもあります。私たちもまた、人生の「牢獄」(病、孤独、社会の不正義)の中で、「本当に神は生きておられるのか」と疑うことがあります。私たちは、世の不正を一掃するような劇的な力を期待するかもしれませんが、イエスは私たちの期待とは違う、柔和な愛と小さな仕えの業を通して、今も応答してください。

イエスは、「わたしにつまずかない人は幸いである」と結ばれます。私たちが抱く固定観念や理想ではなく、神が示されたありのままのイエス、弱者に寄り添うイエスを受け入れるとき、私たちは真の幸いを見出します。

この降臨節、私たちは、教会という共同体の中で続くイエスの癒しと奉仕の業に目を向け、希望を確信しましょう。そして、私たち自身が、目の前の小さな愛の行動をもって、主が来られる証しを世界に告げる者となるよう招かれています。この確かな希望こそが、降臨節の真の「喜び」なのです。

(東京教区退職執事 日高馨輔)